米国株式　情報技術セクターの投資環境について

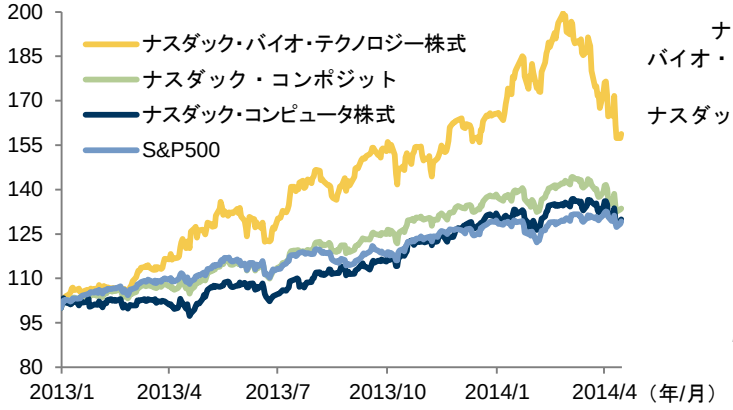
2014年4月16日

情報提供資料

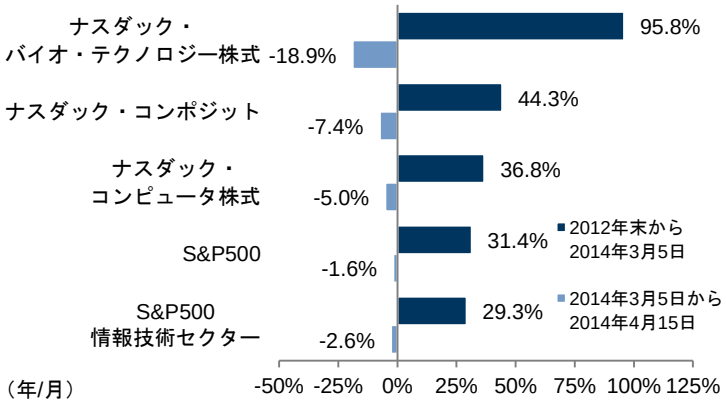
直近1ヵ月の米国株式の調整について

- 昨年から好調に推移してきたナスダック市場ですが、3月5日に最高値を付けた後に4月15日までに-7.4%の下落を見せ、年初来の指数騰落率は-3.4%となっています。特に昨年65%を超える上昇を見せたバイオ・テクノロジー株式は、同期間（3月5日から4月15日まで）において-18.9%下落するなど、株価調整が目立つ状況です。
- 一方で同期間のコンピュータ株式の下落は-5.0%に、S&P500指数の下落は-1.6%に留まるなど、指数間の動きに差が表れています。

指数の推移



セクター別指数騰落率の比較

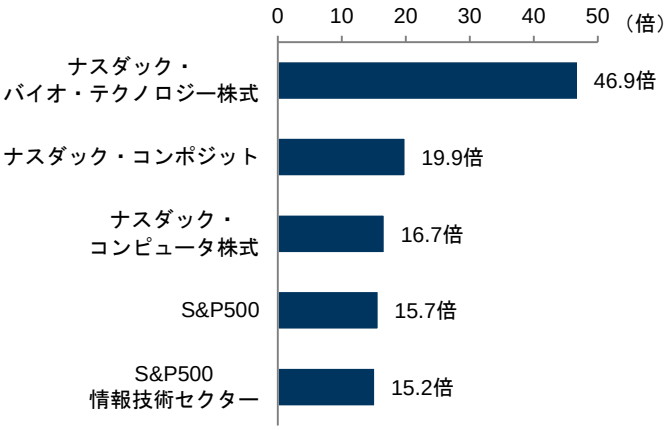


出所 ブルームバーグ、ナスダック・バイオ・テクノロジー株指数、ナスダック・コンポジット指数ナスダック・コンピュータ株式指数、S&P500指数、S&P500情報技術セクター指数、　期間 2013年1月1日から2014年4月15日（2012年12月31日を100として指数化）

高バリュエーション銘柄の調整

- 調整の見られるナスダック市場ですが、今回の調整は米国のファンダメンタルズに変化が生じたことによるものではなく、昨年上昇の大きかった一部銘柄のバリュエーション調整によるものと考えられます。特に、比較的高いPERを持つバイオ・テクノロジー関連銘柄や、一部のインターネット関連銘柄において下げ幅を拡大しています。
- バリュエーションの比較的低い、S&P500指数や情報技術セクター全体では、下げ幅は限定的です。

セクター指数別予想PER



出所：ブルームバーグ、ナスダック、S&P500
時点：2014年4月15日（ブルームバーグ集計データに基づく）
*騰落率：ナスダックが最高値を付けた2014年3月5日から2014年4月15日までの株価騰落率　**赤字予想

ナスダック組入上位100銘柄中の騰落率*下位10銘柄

	銘柄	騰落率	PER（倍）	GICS 産業グループ
1	ネットフリックス	-28.1%	65.9	小売
2	イルミナ	-26.5%	63.5	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
3	バーテックス・ファーマシューティカルズ	-23.8%	—**	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
4	テスラ・モーターズ	-23.3%	122.5	自動車・自動車部品
5	トリップアドバイザー	-22.4%	39.0	小売
6	ビンペルコム	-18.8%	9.8	電気通信サービス
7	ウィン・リゾーツ	-18.1%	24.5	消費者サービス
8	ギリアド・サイエンシズ	-17.7%	17.2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
9	フェイスブック	-17.4%	47.0	ソフトウェア・サービス
10	マイラン	-17.2%	13.4	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

：バイオ・テクノロジー株式構成銘柄　：コンピュータ株式構成銘柄

Goldman Sachs Asset Management

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨（有価証券の取得の勧誘）を目的とするものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。上記は経済や市場等の過去のデータおよび一時点における予測値であり、将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。本資料に記載された市況や見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。本資料に記載された個別の銘柄・企業については、あくまでも例示をもって理解を深めていただくためのものであり、いかなる個別銘柄の売買、ポートフォリオの構築、投資戦略の採用等の行為を推奨するものではありません。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(I)複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、あるいは（II）再配布することを禁じます。 © 2014 Goldman Sachs. All rights reserved. <126584.OSF.MED.OTU>